

令和4年3月

令和3年度学校関係者評価報告

生駒市立壺分小学校

- 1 開催日 令和4年3月4日（木）午前10時～11時20分
- 2 参加者 校長、教頭、学校運営協議会委員
- 3 令和3年度の取組について

重点目標	学校評価委員会が出された内容
1.学力向上の推進 ～自分の思いや考えを進んで表現する子どもの育成～	・タブレットの使用で、文字を使うことが少なくなっているのではないかと。文字を書く活動も大切にしてほしい。
2.規範意識向上の推進 ～規律ある行動ができる子どもの育成～	・挨拶ができるのは、相手がいるということ。笑顔が生まれるのは挨拶で人がつながるからである。本校の目標としては、「あいさつ」をメインに出したらいいのではないかと。
3.仲間づくり、集団づくりの推進 ～仲間とともに支え合い、ともに伸びる子どもの育成～	・学校は行事を通じて楽しい場を作る必要がある。6年間でいい思い出を残していけるように、子どもを中心に検討してほしい。
4.体力向上の推進 ～楽しさや喜びを実感し、進んで運動に取り組む態度の育成～	・子どもは公園にたくさん集まって遊んでいるが、地域の公園にトイレがないのは課題である。子どもたちが、遊んだり活動したりしやすいように環境を整える要望を行う必要がある。
5.その他	・令和4年度より、放課後子ども教室を、学校運営協議会で試行錯誤をしながら進めていく。「手作りの居場所」として、子どもたちにとって楽しい場所であってほしい。今までの物を母体に、コンセプトをより明確に出せるようにしたい。また、地域の方にできるだけ協力をお願いしていきたい。高校、福祉施設が隣接している特殊な校区である。この特色を生かして教室を運営していきたい。 ・「私の街のいいところ」を子どもたちに自由記述で問うと、見守り活動や公園の環境整備など、地域の人に対して感謝の気持ちをたくさん持っていることが分かった。今後も、学校を地域のつながりの核として、地域の中でどのような子どもを育てたいかを地域と学校が共有し、今後の活動を、協議していきたい。